

第11期 (全国) 理事会議事録

日 時 昭和37年 5 月 9 日 1630~1800
 場 所 仙台市日の出会館
 出席者 常任理事11名 (神山恵三, 吉武素二, 正野重方, 岸保勘三郎, 桜庭信一, 畠山久尚, 今井一郎, 藤田敏夫, 松本誠一, 根本順吉, 淵 秀隆)
 地方理事 5 名 (堀内剛二, 藤田兼吉, 内海徳太郎, 大谷東平, 山岡 保)
 監 事 高橋浩一郎
 会計委員 鈴木 徹

定款第27条により常任理事(13名)および地方理事(7名)の過半数が出席して理事会が成立することを確認し, 正野理事長が議長席につき, 次の議題について検討した。

- 議題 1. 昭和37年度総会提出議題に関する件
 2. 来年度大会に関する件
 3. 3日米科学合同委員会に関する件

(1) 総会提出議題として会費値上については吉武理事, 評議員の設定については正野理事長, 学会賞の賞金値上について淵理事が夫々説明し, 種々検討の結果次のとおり総会に出すこととなった。

イ. 定款一部改正に関する件 (I)

第6条を次のとおり改める。

第6条 この法人の会員の種別および会費は, 次のとおりとする。

1. 通常会員 この法人の目的に賛同し, 次の区分により会費を納める者。
 - A会員 会費年額金 1,320 円を納める者。
 - B会員 会費年額金 2,300 円を納める者。
2. 外国会員 この法人の目的に賛同し, 次の会費を納める外国人。
 - 会費年額金 2,160 円 (6 ドル) を納める者。
3. 団体会員 この法人の目的事業に賛同し, 会費年額 1 口金 1,800 円を 1 口以上納める団体。

提案理由

最近の印刷費, 郵送料は著しい値上りを示しているので, 会の運営を健全ならしめるため会費を 2 割程度値上をしない。

ロ. 定款一部改正に関する件 (II)

第13条 監事 2 名の次に「評議員 5 名以上 10 名以内」を加える。

第14条 4 項の次に次のものを加える。

5. 評議員は理事会において会員の中から選ぶ。

第18条 の次に新たに次のものを加え, 以下各条繰り下げとする。

第19条 評議員は, 評議員会を構成し, 理事会の諮問機関とする。

提案理由

学会の事業の発展とその円滑な運営を計るため理事会の諮問機関としての評議員制度を設けたい。

ハ. 学会賞受賞者選定規定一部改正に関する件

(I) (3)項を次のとおり改める。

…, その中から気象学に関し貴重な研究をなした者原則として 1 件を選び, その選定理由書をつけて 2 月末までに理事長に報告する。

(II) (5)項を次のとおり改める。

…, また, 賞金は 5 万円とする。

提案理由

最近の諸情および近く実施される予定の藤原賞と勘案して賞金の増額をしたい。

(2) 総会提出の昭和36年度決算報告および本年度の予算案は原案通り承認する。

(3) 来年度の大会については関東, 信越, 中部地区として準備をすすめることとなった。

(4) 日米科学合同委員会については会期中適当な時期に正野理事長から説明することとなった。